

第70期

事業報告書

平成 28年 4月 1日から

平成 29年 3月 31日まで

中山通商株式会社

事業概況

(1) 事業の経過およびその成果

当期のわが国経済は、新興国経済の持ち直しや円安を背景とした輸出の復調等に伴う企業収益や雇用、所得環境の着実な改善により、設備投資及び個人消費が持ち直し、景気は緩やかな回復基調が継続しました。

鉄鋼業界におきましては、鋼材需要は回復基調にあり、当期の全国粗鋼生産量は、1億516万トン、前年度比0.9%増と3年ぶりに前年度実績を上回り、7年連続して1億トン超となりました。

このような状況の下、当社は、中山製鋼所グループ収益最大化を進め、株式会社中山製鋼所と協働して中期施策の実行、グループ各社との営業連携、仕入・商品の多様化、加工品営業の強化、新規需要家開拓活動強化などを展開してまいりました。

当期の業績につきましては、鋼材販売数量減や販価下落などにより、売上高は前期比32億6千9百万円(前期比△7.1%)減の422億2千2百万円と減収となりました。

損益につきましては、下期以降の鋼材市況回復により収益が改善し、営業利益は2億4千5百万円(前期実績1億7千万円、前期比43.9%増)、経常利益は、2億4千6百万円(前期実績1億7千1百万円、前期比43.3%増)、当期純利益は、1億6千3百万円(前期実績1億4百万円、前期比56.1%)と、増益となりました。

(2) 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、オリンピック関連のインフラ整備をはじめとする公共投資などで、緩やかな回復が継続するものと予想される一方、米国新政権の経済施策、欧州における政治情勢、中国や他の新興国の景気減速など先行き不透明感が懸念されます。

当社は、中山製鋼所グループ中期経営計画(平成28年度～平成30年度)に基づき、グループと政策を共有し、引き続き地域に密着した営業を展開していくことで、取引先N数を確保・拡大し、中山製鋼所グループのメーカー商社として、グループに寄与すると共に当社の収益基盤強化に努めてまいります。

(3) 財産および損益の状況の推移

区 分	第67期 (平成25年度)	第68期 (平成26年度)	第69期 (平成27年度)	第70期 (平成28年度) 〔当期〕
売 上 高 (百万円)	53,561	50,202	45,492	42,222
経常利益 (百万円)	421	247	171	246
当期純利益 (百万円)	246	159	104	163
1株当り当期純利益(円)	128.43	82.87	54.53	85.15
総 資 産 (百万円)	21,062	19,770	17,927	18,385
純 資 産 (百万円)	6,320	6,589	6,345	6,537

(注) 1株当り当期純利益は、期中平均発行済株式数に基づき算出しております。

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	15,776,345	流動負債	11,089,985
現金及び預金	1,798,338	支払手形	579,493
受取手形	3,462,248	電子記録債権	9,401
電子記録債権	632,294	買掛金	9,176,676
売掛金	6543,128	短期借入金	1,200,000
商用品	808,323	未払金	64,735
未収入金	49,847	未払法人税等	24,667
立替金	151	預り金	6,200
前渡金	25	賞与引当金	28,510
前払費用	458	為替予約	164
短期貸付金	2,503,550	その他流動負債	133
繰延税金資産	38,990		
貸倒引当金	△61,013		
固定資産	2,609,080	固定負債	757,809
有形固定資産	189,627	長期預り金	144,306
建物	48,677	長期未払金	20,905
構築物	757	環境対策引当金	210
機械装置	13,590	繰延税金負債	592,367
車両運搬具	1,614		
工具器具備品	8,846	負債合計	11,847,793
土地	116,141		
無形固定資産	28,374	(純資産の部)	
電話加入権	2,253	株主資本	5,444,306
ソフトウェア	26,121	資本金	96,000
投資その他の資産	2,391,079	資本剰余金	515
投資有価証券	182,738	資本準備金	515
関係会社株式	20,000	利益剰余金	5,347,791
親会社株式	1,647,738	利益準備金	23,485
長期前払年金費用	68,981	その他利益剰余金	5,324,306
長期貸付金	7,371	別途積立金	1,717,125
会員権	24,030	繰越利益剰余金	3,607,181
敷金・保証金	457,703		
破産更生債権等	966	評価・換算差額等	1,093,326
その他の投資	566	その他有価証券評価差額金	1,093,434
貸倒引当金	△19,016	繰延ヘッジ損益	△107
		純資産合計	6,537,633
資産合計	18,385,426	負債・純資産合計	18,385,426

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	42,222,904
売上原価	41,278,163
売上総利益	944,741
販売費および一般管理費	699,347
営業利益	245,393
営業外収益	
受取利息および配当金	44,115
その他の	4,282
営業外費用	
支払利息	39,377
売却損	7,768
その他	395
経常利益	246,250
特別利益	226
固定資産売却益	226
特別損失	400
グループ会員権評価損	400
税引前当期純利益	246,076
法人税、住民税及び事業税	95,485
法人税等調整額	△12,900
当期純利益	163,490

株主資本等変動計算書

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

(単位:千円)

	株 主 資 本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		繰越利益剰余金	別途積立金		
前期末残高	96,000	515	515	23,485	1,717,125	3,464,630	5,205,240	5,301,755
当期変動額								
剰余金の配当						△20,939	△20,939	△20,939
当期純利益						163,490	163,490	163,490
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計						142,551	142,551	142,551
当期末残高	96,000	515	515	23,485	1,717,125	3,607,181	5,347,791	5,444,306

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
前期末残高	1,043,820		1,043,820	6,345,575
当期変動額				
剰余金の配当				△20,939
当期純利益				163,490
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	49,614	△107	49,506	49,506
当期変動額合計	49,614	△107	49,506	192,057
当期末残高	1,093,434	△107	1,093,326	6,537,633

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概要(平成29年3月31日現在)

主要な事業内容

当社は、鉄鋼製品、原燃料、非鉄金属製品などの国内取引および輸出入取引などの業務を行っております。

会社設立 昭和23年8月6日

資本金 9,600万円

従業員数 56名

主要な営業所

名称	所在地
本社	大阪府大阪市西区南堀江一丁目12番19号
大阪支店	大阪府大阪市西区南堀江一丁目12番19号
東京支店	東京都中央区日本橋二丁目15番5号
名古屋支店	愛知県名古屋市中央区名駅三丁目22番8号
仙台支店	宮城県仙台市青葉区中央二丁目10番12号
福岡支店	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目8番3号

役員

地位	氏名	担当又は重要な兼職の状況
代表取締役社長	中原 啓孝	
常務取締役	四方 健二	東京支店長
取締役	小川 弘則	大阪支店長 兼名古屋支店 管掌
取締役	内藤 伸彦	株式会社中山製鋼所 執行役員営業本部長
監査役(常勤)	前田 幸則	

株式の状況(平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数 7,680,000 株
発行済株式の総数 1,920,000 株
株 主 数 1 名

株 主	持 株 数	持株比率
株式会社中山製鋼所	1,920,000 株	100%

以 上

